

# 効果的な情報リテラシー コンテンツの構築

CiNiiのラーニング・モデルを考える

# 現状

## ▶ 学生

学生は有用性がないと学ばない

## ▶ 図書館

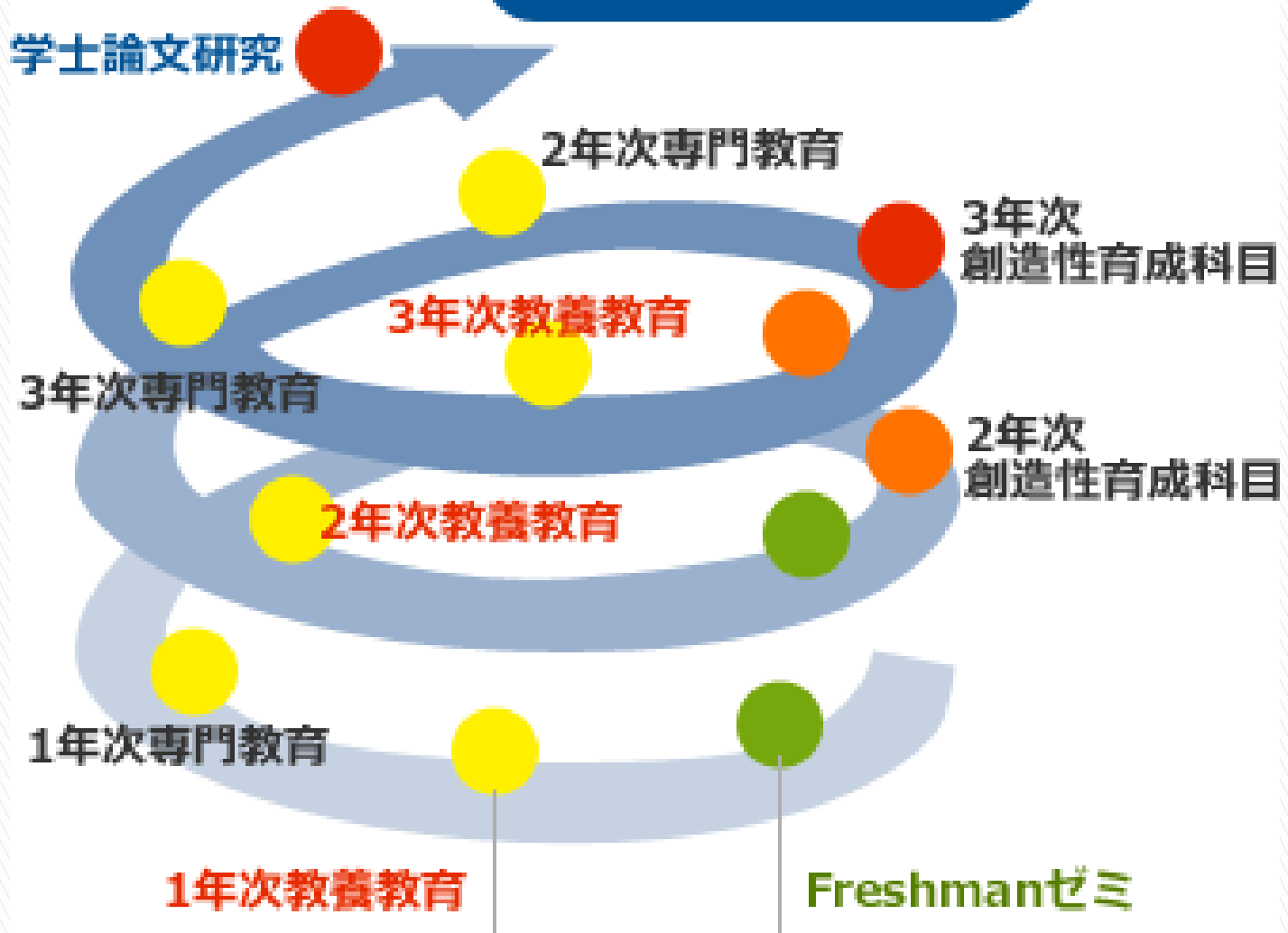
一度に情報リテラシーの全てを教えられない

# 解消するには

- ▶ 体系的な教育モデル構築

# スパイラル型ラーニング

創造性に富んだ人材



(東京工業大学ホームページ入学案内より)



図書館でモデルを考えるなら…

CiNiiと他のDBを組み  
合わせて本文を入手  
できる

自分の大学の資料を  
見つけれられる

CiNiiに引っかからな  
い時に対応できる

(検索結果の)書誌情  
報を読んで理解できる

検索の基本がわかる  
EX.And OR Not

似たテーマの論文を  
探せる

著者名から検索できる

CiNiiを選択できる

CiNiiがわかる

どんな検索からも論文  
が入手できる  
→個別事例の経験を積  
んでいる

CiNiiに引っかからな  
い時に対応できる

ILLを使って本文を入  
手できる

簡易検索が使える！

詳細検索ができる

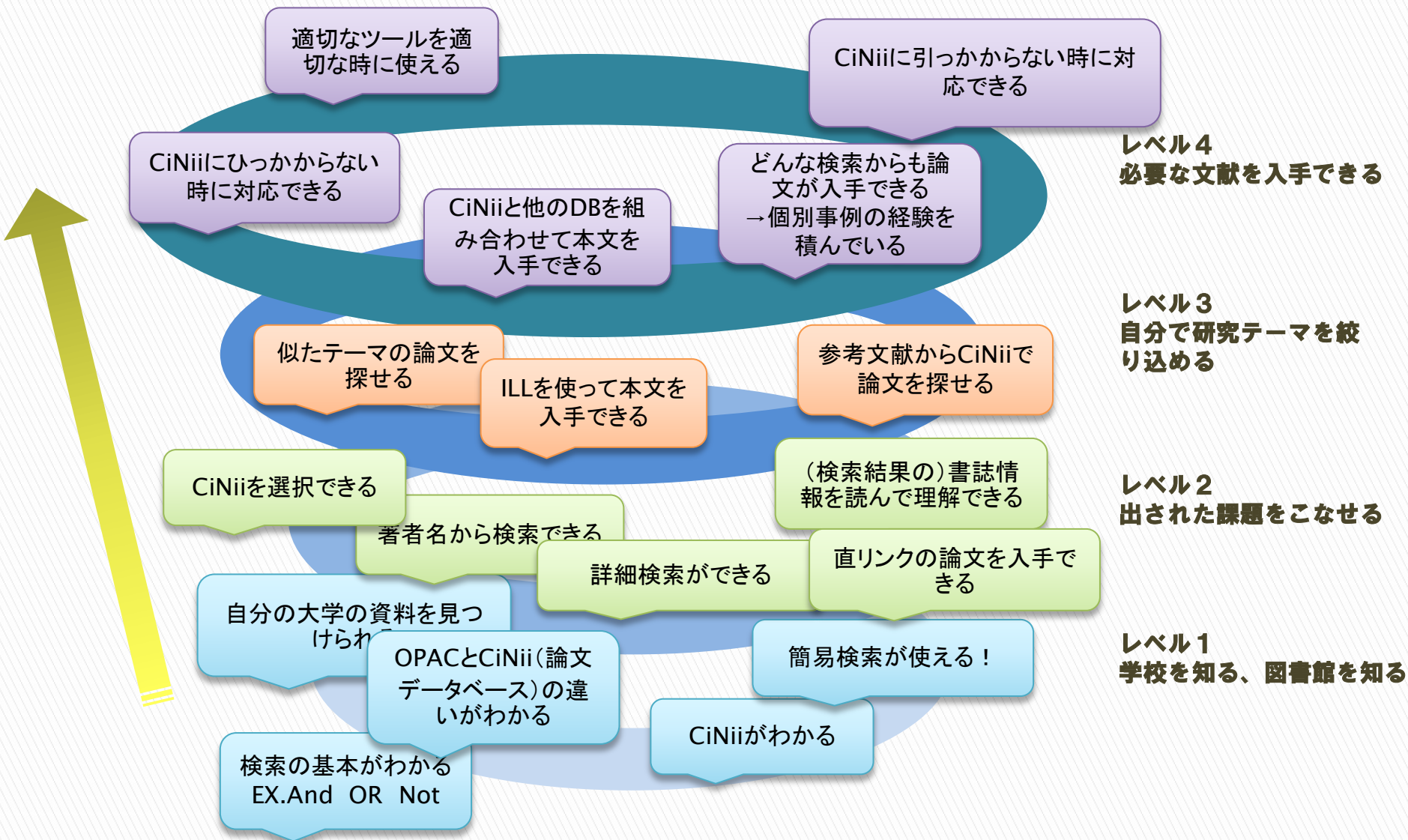
直リンクの論文を入  
手できる

適切なツールを適切な  
時に使える

参考文献からCiNiiで  
論文を探せる

OPACとCiNii(論文  
データベース)の違  
いがわかる

# CiNiiのスパイラル型ラーニング・モデル



# このモデルを実現するには

- ▶ CiNiiをよく知る
- ▶ 学生の学びの段階を知る
- ▶ 学生にどうなってほしいかを考える



# まとめ

## ▶ 学生

必要な時に適切な情報を入手することができる

## ▶ 図書館

学生を知り、学生の要望に応えられるようソースを知る必要がある